

但馬系種雄牛「豊之維新」誕生

畜産研究部

1. 研究の背景

肉用牛の評価は、枝肉成績の良い種雄牛にかかっており、能力の高い優秀な系統種雄牛の造成が求められている。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

肉用牛の改良は、糸桜系並びに気高系及び但馬系種雄牛を交配することで改良を進めている。そのため新たな優秀種雄牛の造成に向けて、統計遺伝学的研究、受精卵移植技術等の各研究成果を活用し、それぞれの新たな系統の優秀な種雄牛を造成に取り組んでおり、新たに但馬系種雄牛「豊之維新」が誕生した。

「豊之維新」

平成21年9月28日生
登録番号：黒原5415
登録点数：84.3
産地：竹田市



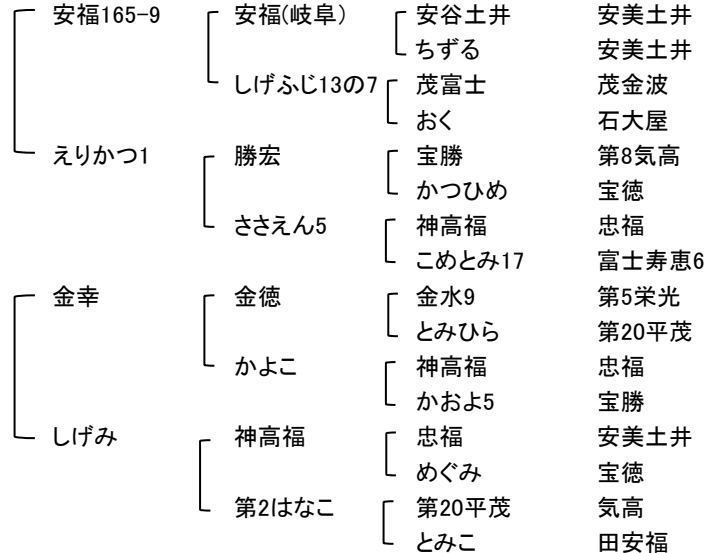
現場後代検定成績

枝肉重量	430.0kg
ロース芯面積	57.0cm ²
バラの厚さ	7.6cm
皮下脂肪厚	3.0cm
BMSNo.	6.9
推定歩留	73.8

血統

父 安福勝

母 さとみ



3. 期待される効果

現場後代検定では、肉質に優れている。糸桜系、気高系雌牛への交配で改良効果が期待される。

4. 担当機関連絡先

畜産研究部 種雄牛チーム

TEL : 0974-76-1317

住所 : 竹田市久住町大字久住3989-1